



法大生のみなさん！

4月25日の法大解放総決起集会に集まっていたいただいて本当にありがとうございました。多くの法大生の団結によって、当日事前予告されていた外濠門封鎖策動を粉碎し、意気軒昂とデモに出ることが出来ました。

学生が団結したときに、大学の現状は変えられる！ 集会で私達が確信したのは、学生の底知れぬ力です。

だからこそ私達は訴えます。次は、6・13の大行動だ！

●決戦の6月13日！

6月13日は、武田委員長の不当処分をめぐる裁判です。そして例年であれば、自主法政祭の説明会が開催される時期でもあります。これは、この裁判が、学祭の主人公は誰なのかをめぐる、一大決戦の日となったということです。

武田委員長は、自主法政祭の規制強化に反対する集会をしたことで、無期停学処分にされています。法大当局は、この処分を見せしめにして、次々と学祭規制に乗り出してきました。4月1日から突如始まった「キャンパス工事」の中で、今年度は学祭の開催すら危ぶまれている状況です。

もう我慢できない！

これ以上、私達の学祭が、当局に蹂躪されるのを黙って見ておくことはできません。今こそ、学生は、「学祭規制反対！」「大学の主人公は学生だ！」の声を上げ、共に闘おう！

不当処分処分撤回！

武田雄飛丸くんへの
無期停学処分を撤回する
署名にご協力下さい



●学祭実を甦らせよう！

この中で、何よりも許せないのは学祭実の存在です。

文化連盟は、08年に非公認化されるまで、学祭実の中軸として、自主法政祭の運営に関わってきました。当時も大学当局は規制の強化を打ち出していましたが、学生の団結した力で、すべて跳ね返してきました。

それが、今の学祭実はどうでしょう。大学当局の言うことを繰り返すだけで、自分で責任を持って学祭を運営する気概は全くありません。当局と一緒に規制強化を叫ぶほどです。

それどころか、12年の学祭実委員長は、なんと、武田委員長への処分を大学当局に「懇願」した張本人です。学生でありながら、学生弾圧を率先してやってのける学祭実の姿は、腐敗を通り越して「惨め」の一言です。

誇りある法大生は、こんな学祭実ときっぱりと手を切って、新たな学祭執行部を樹立し、自主法政祭を取り戻そう！法大生にはその力があります！

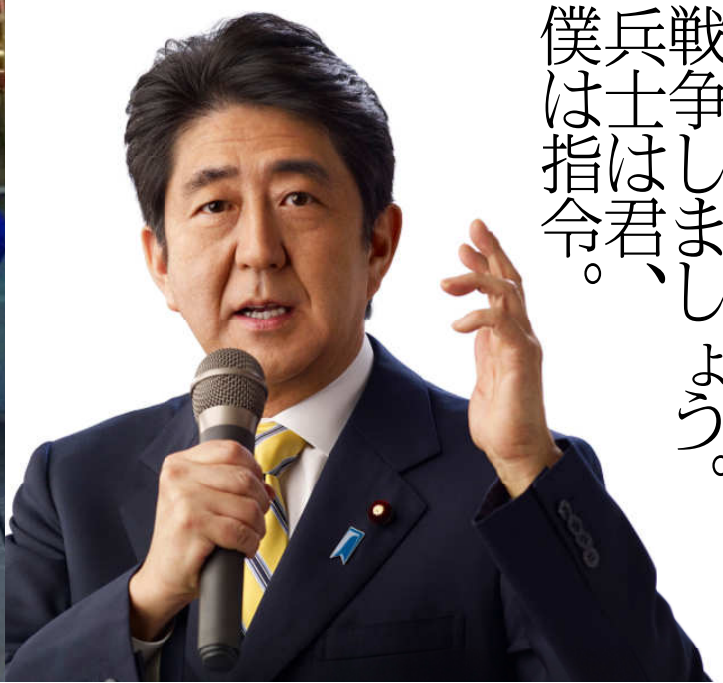
文化連盟

無罪の法政大学文化連盟

メール：bunren08@yahoo.co.jp HP：http://08bunren.blog25.fc2.com/

大学改革, 残業代ゼロふざけんな!

批判精神を大切に
私への批判?
それ、
誹謗中傷。



仕方がないので、
戦争はまいしよう。
兵士は君、
僕は指令。

こんな大人達に、人生任せておけと言うのか!?

学生の団結で世界を変えよう!

●大学改革粉碎!

安倍政権は、政権運営の柱として大学改革を据え、大学改革に乗り出しています。「世界で活躍するグローバル人材を育成する」とされる、大学改革の最大の推進者は田中総長です。田中優子総長は、「グローバル教育の促進」(サンデー毎日4月号)を打ち出し、安倍政権と一体で、学内規制の強化に乗り出しました。

しかし、こいつらが私達に用意する未来とは、戦争と失業以外意味しません。

政府の政策会議では、残業代を一切払わず、定年まで月給20万以下の労働条件が、提言されました。また、安倍政権は、「東アジアでのプレゼンス強化」をスローガンに、集団的自衛権の強行など、本格的に戦争が出来る国づくりに邁進しています。

戦争と失業の影響をもっとも受けるのは、私達若者です。私達の未来をこんなやつらに任せておいていいのか。いまこそ、学生の行動で社会全体を変革するときです。

●学生は団結しよう!

田中総長や安倍政権が推進する大学改革は、学生の団結が破壊される中で成り立っているに過ぎません。

大学の主人公は学生です。3万法大生が、団結して行動したら、こんなふざけた学生支配は、絶対に吹き飛ばすことが出来る!

それを重々承知だからこそ、法政大学当局は学生の団結

破壊に突き進んできました。文化連盟を非公認化し、抵抗する学生には、処分を乱発してきました。

だからこそ、文化連盟はすべての法大生に呼びかけます。いまこそ、文化連盟と共に立ち上がってほしい! 自分達の未来をかけて、共に団結して行動しよう!

とりわけ、武田委員長への処分は絶対に撤回させましょう! そのために、すべての法大生に6月13日の処分撤回裁判に集まるよう呼びかけます。

★★★闘いは進む★★★



法政大学の闘いは、現在、沖縄に飛び火しています。

文化連盟の闘いに感動した、沖縄大学の学生が、沖縄大学で自治会建設に向けて、奮闘しているのです。

その中心となっているのが、沖縄大学2年生の赤嶺千秋君(写真)です。彼の決起に追い詰められた沖縄大学は、ビラまきを禁止しました。

不当な学内規制に反対するために、赤嶺君は5月19日に集会を呼びかけました。

文化連盟は、これに応じて断固沖縄に駆けつけると同時に、多くの学生が沖縄闘争に決起することを呼びかけます!

辺野古新基地建設阻止! すべての基地と原発をなくそう!

5・15沖縄闘争2014

*参加者募集中です!

5月17日(土) 戦跡めぐり、国際通りデモ、「復帰」42年5・15沖縄集会

18日(日) 基地見学、県民大会、全国学生交流集会

19日(月) 沖縄大生との交流など

